

## 第4回 今治市廃棄物減量等推進審議会 会議録

1. 日時：令和3年1月21日（木）午後2時00分～午後2時30分

2. 会場：バリクリーン1階多目的室

3. 内容

1) 開会

2) 出席委員の確認

3) 議事

(1) パブリックコメントの結果について

(2) 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画について

(3) 答申書について

(4) 質疑

4) その他

5) 閉会

4. 出席者

< 委員 >

村上 伸幸 委員、石見 和子 委員、水口 和幸 委員

井手 克彦 委員、石崎美恵子 委員、喜田ヒサ子 委員

長谷部眞一 委員、森 敏夫 委員、村上 恵子 委員

村上 正子 委員、上野 鮎美 委員

< 事務局 >

越智市民環境部長

(リサイクル推進課) 加藤課長、越智課長補佐、村上課長補佐

村上係長、越智主事

(環境政策課) 八木課長、渡部課長補佐

## 会議の記録（概要）

### 1 開会

### 2 出席委員の確認

- ・（事務局）委員12名中11名の出席により、本審議会が成立していることを確認した。

### 3 議事

#### (1) パブリックコメントの結果について

##### ○資料1 パブリックコメントの結果報告

- ・（事務局）資料1に基づき、事務局より内容説明

#### (2) 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画について

##### ○資料2 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）

##### ○資料3 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）新旧対照表

- ・（事務局）資料2、資料3に基づき、事務局より内容説明

#### (3) 答申書について

##### ○資料4 答申書（案）

- ・（事務局）資料4に基づき、事務局より内容説明

#### (4) 質疑

- ・（A委員）  
審議会に参加し、計画を策定する中で自分もごみについての見識が高まった。
- ・（B委員）  
これを機に更なるごみの減量に努めたい。
- ・（C委員）  
ごみの減量が一番大切である。啓発に努めたい。

- ・ (D 委員)  
細かく分析され良い計画になった。
- ・ (E 委員)  
計画を策定しただけではなく、施策を実行することが大切である。
- ・ (F 委員)  
生ごみの減量に努めたい。
- ・ (G 委員)  
市民の中で分別意識の差があると感じている。これを解決しないとごみ減量に繋がらない。
- ・ (H 委員)  
施策を実施するには市民の協力が必要である。ごみ減量などについて更なる啓発を実施していただきたい。
- ・ (I 委員)  
家庭からの生ごみ減量も大切だが、事業者の食品ロス削減についての周知をお願いしたい。
- ・ (J 委員)  
イベントなどでの啓発は一発屋的な活動となり、特に小・中学生など若年層には伝わりにくいところがある。粘り強く意識づけをしていくために、食育活動など教育者として協力したいので、声掛けをしてほしい。
- ・ (K 委員)  
審議会は計画を策定することが役目であるが、これからの施策を実施することが重要なことであり大変である。市はこれから目標に向けしっかり頑張っていたいただきたい。

今治市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(案)及び答申書について参加委員全員の賛同を得る。

#### 4 その他

- ・ (事務局)  
今後の予定として、会長・副会長から市長へこの計画(案)をもって答申します。

#### 5 閉会